

『伊賀市史』第1巻 通史編 古代・中世 目次

古 代	中 世
<b>第一章 伊賀のあけぼの</b>	<b>第一章 鎌倉幕府の成立と伊賀国</b>
第一節 伊賀盆地のなりたち	第一節 鎌倉幕府の成立と守護・地頭の設置
第二節 旧石器・縄文時代の伊賀	第二節 重源上人と伊賀別所
第三節 稲作のはじまり	<b>第二章 鎌倉時代の伊賀と荘園</b>
<b>第二章 古墳文化と伊賀</b>	第一節 東大寺の諸荘園
第一節 伊賀の首長墓	第二節 広がる荘園の世界
第二節 群集墳の広がり	<b>第三章 中世伊賀の宗教と文化</b>
第三節 集落と祭祀	第一節 中世仏教の展開
<b>第三章 伊賀国の成立</b>	第二節 伊賀の石造文化
第一節 記紀に見える古代氏族	第三節 中世の伝説・伝承
第二節 壬申の乱と伊賀立国	<b>第四章 鎌倉から室町へ</b>
<b>第四章 律令制下の伊賀</b>	第一節 悪党の時代
第一節 令制の展開	第二節 南北朝の動乱と室町幕府の成立
第二節 人びとのくらし	第三節 南北朝・室町期の荘園
第三節 都と伊賀	<b>第五章 つながる人びと・ゆきかう人びと</b>
<b>第五章 東大寺の建立と伊賀国</b>	第一節 中世集落とその施設
第一節 東大寺の建立	第二節 結びつく地域
第二節 東大寺領の誕生	第三節 日記に記された伊賀
<b>第六章 摂関期の伊賀</b>	第四節 モノから見た地域の交流
第一節 伊勢神宮と源光清	<b>第六章 戦国の争乱と伊賀</b>
第二節 荘園の展開と天喜事件	第一節 伊賀衆の活躍
第三節 伊賀の伝承と信仰	第二節 中世の城と館
<b>第七章 院政の展開と源平の争乱</b>	第三節 伊賀惣国一揆と織田政権
第一節 平正盛・忠盛と伊賀	<b>第七章 近世社会の胎動</b>
第二節 源平の争乱と平田家継	第一節 羽柴秀吉の版図拡大と伊賀
	第二節 豊臣秀吉の天下統一と伊賀
	第三節 関ヶ原の戦い後の伊賀
	第四節 斜陽の筒井家